

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会（第 6 回）

議事要旨

日時：令和 5 年 8 月 23 日（水）午前 10 時から 11 時まで

方法：都庁第一本庁舎 15 階 15F 会議室及びオンライン

1. 開会

2. 新委員の紹介

- ・臨海専門部会長として東京都自転車競技連盟会長の中村賢二委員、多摩専門部会長として東京都生活文化スポーツ局次長の渡邊知秀委員を新委員とする。

3. 審議事項

(1) 契約予定案件について

- ・今後、首都高速道路上の規制等に関する業務を発注する予定。
- ・高速道路上の作業など、専門技術を要する業務については、首都高速関連会社に特命随意契約での発注を行う予定。その他の業務は、指名競争入札での発注を行う予定。
- ・実行委員会として、国や東京都の積算基準や類似事例をもとに、金額等を精査したうえで発注業務を行っている。
- ・昨年度のデータを活用することで、計画策定費やチラシ作成費等を削減している。

(2) GRAND CYCLE TOKYO 事業協賛推進要綱の制定について

- ・受託事業者がスポンサーの募集を行い、スポンサーとの契約は実行委員会が行うこととする。
- ・契約を実行委員会と協賛企業で直接締結するため、協賛金の使い道の管理や透明性の確保が可能。
- ・将来的な財源確保に向け、スポンサー収入拡大を図っていく。

(3) ヘルメットコンテストの一次審査について

- ・一次審査を 9 月の終わりに予定。審査員として、実行委員会の委員に加え、ヘルメットは安全性を高めるものという観点及びデザインを募集する観点から、東京都関連部署の管理職に加わって頂く。
- ・本コンテストは、産学公連携という観点から、応募資格を学生等としており、ヘルメットにペイントをする部門ではオージーケーカブト、ヘルメットカバーについては日本パレードに協力いただく予定。

4. 報告事項

(1) GRAND CYCLE TOKYO「事業最適化検討チーム」設置について

- ・GRAND CYCLE TOKYO 事業の最適化を図ることを目的とし、事業最適化検討チームを立ち上げる。メンバーは、公認会計士や自転車関連団体の方等を予定。

(2) サイクル活用推進事業について

- ・サイクル活動推進事業を GRAND CYCLE TOKYO キャラバンという名称で実施。7月から都内の各自治体で実施を開始。ヘルメットの着用促進や啓発、タンデム自転車の普及なども図っているところ。

(3) 各部会からの報告事項について

- ・7月21日に第1回の臨海部会開催。部会長の選任、今後の契約案件などについて審議・報告を行った。
- ・7月19日に第1回の多摩部会開催。部会長の選任、大会計画の進捗状況の報告などを行った。

5. その他

- ・ヘルメットコンテストについては、明日8月24日にプレス発表予定。
- ・協力頂いている企業へは、チラシや12月のイベントでの露出の機会を確保する。

6. 閉会